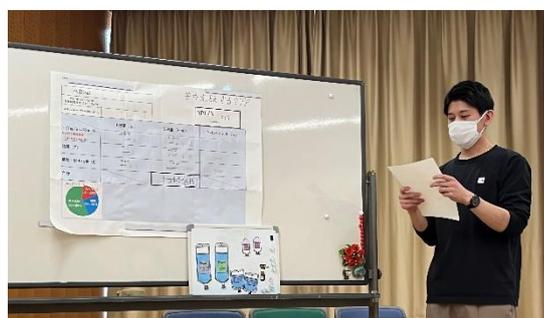


栄養サポートチーム実地修練

研修を行いました

令和 5 年 10 月 26 日(木)から 11 月 17 日(金)間の計 6 日まで、栄養サポートチーム (Nutrition Support Team ; NST) 専門療法士臨床実地修練研修を行いました。

NST 専門療法士は、一般社団法人日本臨床栄養代謝学会 (JSPEN) が認定する栄養管理の専門家です。資格対象者は、看護師、薬剤師、管理栄養士などです。最近



は多くの病院や施設で多職種混成チームによる栄養管理が行われており、NST 専門療法士はそのチームの中心的な存在として活躍することが期待されています。資格取得には、認定された教育施設で合計 40 時間の実地修練を修了していることが条件のひとつとなっています。長崎県内の認定施設は、令和 5 年 12 月現在、長



崎大学病院、長崎原爆病院及び当院の 3 施設であり、当院は平成 30 年に教育施設に認定されています。これまでに当院の研修を 53 名が修了し、当院にも NST 専門療法士試験に合格

したスタッフが数名在籍しております。

当院ではこの研修を年 1 回開催しており、第 6 回目の今回は、他施設から 15 名の受講生が参加しました。

研修は、NST 認定医である内科の曾野医師を中心に NST スタッフによる講義やグループワーク、NST 回診の他に、NST 連携歯科でもある「まき歯科あづま」の副島隆太歯科医師にも講義を行っていただくなど、内容の充実を図りました。さらに過去の認定試験問題の解説や、日常業務での疑問点を話し合うフリーディスカッションの時間を設け、無事に終了することができました。修了生からは「学んだことを自分の病院に持ち帰って、できることから実践していきたい」「多職種とコミュニケーションをとる大切さを学んだ」「自施設でもしっかりと栄養管理に取り組みたい」といった感想をいただきました。当院 NST スタッフにとっても、普段の栄養管理を見直す良い機会となったと思います。



令和5年12月

NST 事務局 中村